

# 中央中だより

令和2年6月29日発行第5号  
校長 中村 洋一郎  
中央中さわやか相談室3階  
相談室 ☎ 2959-9591

3Work (Team・Net・Foot)を大切に中央中の子供たちのために

## 喉元過ぎれば熱さを忘れる？

学校生活アンケートを取りました。質問項目は10個ありましたが、そのうちの4つを紹介します。答えは3択です。

1. 体温に関しては、100%「はい」と答えて欲しかったのですが、「はい」と答えた生徒は、1年生92%、2年生89%、3年生91%、わかたけ90%でした。およそ1割の生徒が時々忘れるに○をし、忘れることの方が多きは全校で3名でした。

学校内での感染を防ぐには何よりも外からウイルスを持ち込まないことが重要です。毎朝、検温をする習慣は今後も継続して頂きたいと思えます。ここが肝心要と考えますので、ご協力お願いいたします。

2. ハンカチに関しては、「はい」と答えた生徒は、1年生75%、2年生76%、3年生83%、わかたけ90%でした。洗面台のところで、ズボンでふきふきしている光景を見ます。はし箱やランチョンマット忘れはほとんどいないのに…この違いは何だろう？

3. 手洗いに関しては、「はい」と答えた生徒は、1年生35%、2年生32%、3年生41%、わかたけ60%でした。およそ6割の生徒が「少し短いがしている」を選択している。水道の蛇口が元々少ないという構造上の問題はありますが、手洗いは感染症予防に有効です、改善しましょう。

4. 3密に関しては、「はい」と答えた生徒は、1年生30%、2年生30%、3年生24%、わかたけ60%でした。1クラス40名近い生徒が生活しているので、密を避けるのは難しいのはわかります。だからと言って、以前と同じ生活に戻るのは早すぎます。登下校や休み時間など先生方の目の届かない所での君たちの意識が大事です。6月1日、学校が再開した日を思い出してください。あの頃と比べると私を含めて教師も生徒も新型コロナウイルス感染症拡大防止についての意識が低下していると思えます。「喉元過ぎれば熱さを忘れる」と言いますが、忘れてはいけません。子供たちの声がしない学校はこりこりです。まだまだコロナは収束していませんから、もう一度気持ちを入れ直しましょう！

## 最近の学校生活のようす

朝の検温は、前号でも紹介しましたが現在も行っています。右上の写真は理科室での授業風景です。天井から薄いビニールで仕切りを作り個別実験をしているところです。各教科、コロナ対策に工夫を凝らして授業を進めています。マスク着用は体育以外では必須です。下の写真は給食風景です。本来は賑やかな時間ですが、現在は前を向いて静かに食べています。お代わりは担任の先生がよそってくれます。中央中の生徒は比較的よく食べます。最初は手洗いの時間や配膳の時間を考慮して普段よりも15分長く給食時間をとりましたが、現在は+5分でできるようになりました。

22日(月)から部活動が段階的に開始され、それに伴い清掃も普段に近い形で再開しました。中央中生の清掃に対する取組は素晴らしいです。無言清掃を黙々とする姿を保護者の方にも見て頂きたいです。中央中自慢の一つです。清掃が終わると昼休みです。校庭でたくさんの生徒が遊んでいます。見ているだけでほのぼのします。

### 学校生活アンケート調査

1. あなたは毎朝、体温を測定して登校していますか？  
はい・時々忘れることがある・忘れることの方が多い
2. あなたは毎日、ハンカチを持ってきていますか？  
はい・時々忘れることがある・忘れることの方が多い
3. あなたは、手洗いを30秒かけてしていますか？  
はい・少し短いがしている・短時間ですましている
4. あなたは学校で3密を避ける意識をしていますか？  
はい・時々意識していない・ほとんど意識していない



「皆さん、おはようございます。生徒会長の〇〇〇〇です。皆さんはこの長かった休校期間、どのようなことをして過ごしていましたか？私は今年受験生ということで、学校や塾の勉強に追われていた毎日でした。中には筋トレを頑張ったという人もいれば、料理を頑張ったという人もいて、何か新しいことにチャレンジした人が多かったようです。

そんな休校期間も明けて、昨日は今年度初の専門委員会があり、1・2年生は今日から6時間授業が始まりますね。気を引き締めて頑張っていきましょう。そこで、昨年度に引き続き、今年度も私は中央中の目標であるNo.1中央中を胸に挨拶と笑顔あふれる学校を築いていきたいと思っています。最近よくソーシャルディスタンスという言葉を目にしますが、心と心の距離はいつでも近いままでいたいですよね。ですからコミュニケーションの第1歩とも言える挨拶をして、笑顔を増やしていきましょう。

今年度もよろしくお祈りします。

6月16日（火）放送による生徒朝会がありました。左の文章は、生徒会長〇〇〇〇さんが話した文章です。語りかけるような口調でとても引き込まれました。他にも専門委員会の委員長になった人たちの挨拶があり、どれも甲乙つけ難いほど立派な挨拶でした！全教室を見て回りましたが、放送を聞く側の態度も立派でした。

中央中生、素晴らしいです！

わかたけ学級 3年生の〇〇〇〇くんのお母さまより手指消毒用のアルコールを寄付していただきました。ありがとうございます。大切に使用させていただきます。

### 《手作りマスクをいただきました》

6月3日（水）狭山市社会福祉協議会の方がお見えになり、手作りマスクを50枚寄付していただきました。

本校の生徒会長、〇〇〇〇さんが代表でマスクをいただき、謝辞を述べました。聞くところによると、市民ボランティアの皆様の協力のもと、手作りの布マスクの作成募集を行い、マスクが不足し困っている子どもや妊婦、高齢者の方々へ配布しているとのこと。狭山市内の小・中学校全部にマスクを配布して下さるそうです。

「このマスクを通し、児童・生徒の皆様が地域のつながりを少しでも感じていただき、安心して学べる環境づくりの手助けになれば幸いです」とおっしゃってました。温かいお心遣いに感謝します。大切に使用させていただきます。

写真

右の文章は、2020年5月22日（金）東京新聞の『発言～若者の声～』に掲載された、本校2年生の〇〇〇〇くんのものでした。この文章を読んで、「そうそう、自分も思ったことがある」とか「話し合いのルールを知らないのかな？」なんて同じような感想を持った人が多いのではないのでしょうか？実は先生も同感です。国会中継とか見ている小中学生には見せられないな～と思うことがあります。中学生らしい素直な感性に嬉しくなりました。この記事をいち早く見つけて教えてくれた担任の〇〇先生にも感謝です！

休校中、国会中継を見るようになった。今の状況を知ることが大切だと感じたからだ。見ていて疑問に思うことがある。それは、すぐにヤジが飛んでくることだ。ヤジを飛ばしたい気持ちも分かるが、聞いているこちら側が嫌になる。小中学生の学級会ではヤジは飛ばないし、「〇〇だろ」「〇〇はおかしい」など、相手を傷つける言葉も出さないとと思う。われわれのために頑張っている姿は尊敬するが、もう少し紳士的な考え方を持ってほしい。「自分は国民のために話している。テレビを通して国中の人が見ている」と意識すれば、きっと議員の方も中継を見ている人もその日の議題に集中できるのではないだろうか。

国会でのヤジ 嫌な気持ちに  
中学生 〇〇〇〇〇〇 埼玉県狭山市